

令和 4 年度 第 1 回沖縄県がん診療連携協議会 離島・へき地部会議事要旨

日 時：令和 4 年 5 月 1 0 日(火)15:30～16:45

場 所：Zoom を利用した Web 会議

出席者：17 名

松村敏信(県立宮古病院)、菊池馨(県立八重山病院)、赤松道成(北部地区医師会病院)、新崎博美(県立宮古病院)、外間早紀子(沖縄県保健医療部健康長寿課)、我如古春美(北部地区医師会病院)、朝倉義崇(県立中部病院、森隆弘代理出席)、戸板孝文(県立中部病院)、吉田幸生(県立中部病院)、友利寛文(那覇市立病院)、真栄里隆代(ゆうかぎの会)、砂川洋子(ゆうかぎの会)、石田浩子(県立八重山病院)、田盛亜紀子(やいまゆんたく会)、黒島富士子(やいまゆんたく会)、有賀拓郎(琉球大学病院)、増田昌人(琉球大学病院)

オブザーバー：1 名

安次嶺宏哉(沖縄協同病院)

陪席：2 名

並里亜衣、比嘉優花(琉大病院がんセンター)

【報告事項】**1. 離島・へき地部会 委員一覧**

松村部会長より資料 1 に基づき、令和 4 年度の離島・へき地部会委員について説明があった。

2. 令和 3 年度 第 4 回離島・へき地部会 議事要旨について

松村部会長より資料 2 に基づき、令和 3 年度第 4 回離島・へき地部会の議事要旨について説明があり、変更点等あれば事務局へ連絡するよう説明があった。

3. 放射線治療施設一覧 更新について

戸板委員より県立中部病院の担当が玉城医師から座波麻耶子医師へ変更があるとの報告があった。修正を行い、がんセンターよりがん治療を行う医療機関へ送付することとなった。

4. 離島・へき地における疾患別対応状況 HP 更新について

松村部会長より資料 4 に基づき、疾患別対応状況一覧についての説明があった。増田委員より今月 5 月中に確認作業を行い、5 月末に 2022 年度版を公開するとの説明があった。

戸板委員より県立八重山病院への医師の派遣状況について説明があり、「県立中部病院、県立南部医療センターより専門医が月1回来院し診療している」に修正することとなった。

やいまゆんたく会の田盛委員より○×△の表記が分かりづらいとの意見があった。記号の凡例の位置を現在の表示位置（表左上）から表の下部の説明部分へ変更することとなった。また、赤松委員より△の表記が患者さんにとって分かりづらい為、一言説明を加えてはどうかとの意見があった。事務局で説明を加え、修正出来次第、各施設へ確認を行うこととなった。

吉田委員より適応無しの項目について記号「一」か「適応無し」のどちらかに統一してはどうかとの意見があり、凡例部分の「一」の記号を削除することとなった。戸板委員よりトップページの表記方法についてがん種で表記してはどうかとの意見があったが、患者委員より「がん」と表記されると抵抗があるとの意見があり、そのままの表記にすることとなった。

増田委員より、胃の部分にジスト(GIST)を追加との説明があった。松村部会長よりその他変更、修正等がある場合は事務局へ連絡するよう説明があった。

5. その他 特になし。

【協議事項】

1. 委員の変更について

真栄里委員より北部地区からの患者会委員を選出してはどうかとの意見があった。赤松委員より現在、北部で活動している患者会がないため、検討するとの回答があった。

その他委員の変更等があれば、事務局へ連絡するよう説明があった。

2. 本年度の活動について

真栄里委員より各病院の課題をどう解決していくか、部会内で協議すべきとの意見が挙がった。

松村部会長より何か協議案があれば事務局へ連絡するよう説明があった。

3. 療養場所ガイド改訂、出版について

増田委員より2016年に作成した療養場所ガイドを今年度改訂するとの説明があり、改訂・編集の為にワーキングを結成することとなった。

編集には各地域の患者委員に参加してもらい、宮古、八重山、北部地区の医師、腫瘍内科、放射線科の医師に最終確認をしてもらう流れとなり、出版後は一般市民を

対象に名護市、石垣市、宮古島市を除く全戸に配布を行うとの説明があった。

4. 本年度の開催日程について

松村部会長より議事次第のとおり説明があり、提案の日程で承認された。

5. その他

特になし。